

会計年度任用職員申込書 兼 履歴書

【令和 年 月 日現在】

所属名		整理番号		※人事担当者記入欄		写真 (3×4cm)
フリガナ						
氏名						
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)	電話番号	()			
住所	フリガナ 〒 -					
	自宅最寄駅 線 駅 (駅までの交通手段 : 徒歩・バス・その他 分)					
〔学歴・職歴〕	年月日～年月日 日	学歴・職歴				
〔資格・免許〕	年月日	免許・資格 (免許番号)			〔パソコンスキル〕	
		(第 号)			■Word (仕事で頻繁に使用・使える程度・使ったことがない)	
		(第 号)			■Excel (仕事で頻繁に使用・使える程度・使ったことがない)	
		(第 号)			■その他 ()	
		(第 号)			〔活用したい能力・経験等〕	
年月日～年月日	横浜市会計年度任用職員歴			任用名称		
	区・局 課					
	区・局 課					
	区・局 課					
〔横浜市における他の職の申込状況〕			〔採用された場合の兼業等の予定〕			
<input type="checkbox"/> 当該非常勤職員のみ希望 <input type="checkbox"/> 他の非常勤職員と併願 (職名:)			<input type="checkbox"/> あり (名称:) <input type="checkbox"/> なし ※兼業等をする場合、別途届出が必要です。			

〔志望動機〕

◎なぜこの業務に応募しようと考えたか、精神科救急対応業務のどのような点に関心を持たれているかをお教えてください。

〔保健・医療・福祉の関連分野に従事した経験の有無〕 【有・無】

◎経験有の方はその業務内容を、経験無の方は精神保健・医療分野にどのような関心を持たれているかをお教えてください。

〔能力活用〕

◎あなたの長所やこれまでの経験を、この業務にどのように活用できると考えているかをお教えてください。

〔欠格事由に関する申告〕

以下の地方公務員法第16条等に定める採用に関する欠格事由に該当しない場合は、□にレ印を記入してください。

- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 横浜市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により、従前の例によることとされる者

備考〕 ※人事担当者記入欄